

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和7年度第1回加東市商工業振興協議会
開催日時	令和7年6月10日（火）10時00分から11時50分まで
開催場所	加東市役所 5階 501会議室
議長の氏名 長沼 恒雄 出席及び欠席委員の氏名 （出席委員 8人）長沼 恒雄、吉田 伊佐見、柳 隆之、増田 一貴、小林 宮子、 川元 浩司、漆戸 宏明、長田 徹 （欠席委員 2人）長谷川 妙子、本岡 賢二	
説明のため出席した者の職氏名 —	
出席した事務局職員の氏名及びその職名 産業振興部商工観光課 課長 岩崎 吉泰、副課長 竹内 誠彦、主査 森本 正明、主査 松岡 輝、 主事 和久 実音里	
議題、会議結果、会議の経過及び資料名 別紙「令和7年度第1回加東市商工業振興協議会の経過」のとおり	

(別紙) 令和7年度第1回加東市商工業振興協議会の経過

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 委員紹介
- 4 議題

(1) 協議事項

ア 令和6年度加東市商工業振興施策の実績について

イ 令和7年度加東市商工業振興施策の計画（案）について

発言者	会議の経過/発言内容
事務局	<資料に基づき、令和6年度加東市商工業振興施策の実績について及び令和7年度加東市商工業振興施策の計画（案）について説明を行う。>
議長	県内の雇用の状況について現状を教えてください。
委員	令和7年4月時点の兵庫県全体の有効求人倍率は1.00倍となっており、求職者一人に対して1つの求人がある状況です。希望条件により有効求人倍率の差があり、事務職であれば1.00倍は無い状況。人手不足分野の求人であれば、5.00倍を超える状況となっており、職種によりミスマッチが起こっているのが現状です。北播磨管内の有効求人倍率は0.98倍であり、1倍を切っております。求人自体は増加していますが、4月は求職者が増える時期でもあるため、1倍を切っています。 世間一般的には人手不足と言われており、0.98倍ということではありますが、人を探されている企業はもっとあると思います。 高齢者の雇用に二の足を踏んでいる企業が多くなっていますが、ハローワークで求職登録されている方は50歳以上の方が多いということもあり、求職意欲の高いシニアの方もおられるので、そういった方を雇っていただき、人手不足に対応いただければと考えております。
議長	事業承継の現状はどうなっていますか。
委員	経営者向けにアンケートをとっていますが、一番の課題は人材の確保であり、その次に課題とされるのが事業承継となり、力を入れている状況です。 後継者がいる場合はずっと引き継がれますが、後継者がいない場合は、従業員を経営者にするパターンとM&Aで会社を売却する場合があります。また、株価が上昇した会社を相続で受けるとなると、多く相続税がかかるため、後継者の方が二の足を踏まれることがあります。いろいろな手法で事業承継のサポートを行っています。
議長	商工会での事業承継の相談はどれくらいありますか。
委員	定期的に相談会を開催していますが、数が多いわけではないです。昔は親族間の承継の相談が多かったですが、最近は後継者がいらっしゃらない方からの相談が増えているように感じます。
議長	パートタイム求人は増えていますか。
委員	求人全体として増えています。

議長	***では、登録があれば副業を可能としているが1割もない。職種としては飲食業やサービス業で、勤務は平日よりも土日を副業の時間に充てられる方が多い。時間帯でのマッチングをどうしていくかが大事になってくると思います。
委員	創業者支援補助事業補助金のプレゼンテーション審査の追加は令和6年度の結果を踏まえて改善されているなど感じました。 加東市の外国人が1,800人のうち1,600人のベトナム人が加東市に住んでいますが、生活面では文化も異なるため、トラブルが発生しています。国際交流協会では日本語教室を実施していますが、参加される方の事業所が偏っており、企業様との連携を増やして説明の場を設けていただく等、加東市に必要な外国人支援について取り組んでいただきたい。
議長	外国人労働者は事業を継続するに当たり重要な存在となっている。その方々に継続して住んでいただけるように、国際交流協会とタイアップしてもいいと思います。海外では、民族ごとの祭りを継続的に開催している。加東市であればベトナム祭などを開催し、人が集まり住みついていただけるのであれば、労働者不足の解消にもつながるかと思いました。 ***がおられましたが、中国文化を紹介したいという思いがあるようです。海外の事例を見れば、外国の文化を紹介し、市民が集まれる場があってもいいのかと思いました。
委員	観光業に関する施策はどうか。加東市の名前を売って交流人口を増やすことも商工業の振興において重要です。
委員	観光という話であれば、滝野社インターが近く、ゴルフに行きやすい・帰りやすいという点でルートインホテルがとても流行っているため、ゴルフを利用してもいいかと思う。 また、***も寂れてきているため、有名企業を誘致する等、人が集まるような店舗が来て欲しい。行く時間が遅いからか、人が少なく、空き店舗も多くなっており、そういった場所に企業を誘致できればと思います。
議長	ゴルフについては、神戸空港が国際化したことにより韓国の方が来やすくなっている。また、ゴルフをプレーしホテルに泊まることで県から助成金がもらえる事業を観光協会で実施している。
事務局	ルートインホテルはビジネスで利用される方も多いですが、ゴルフ場利用者にも多く利用されている。 神戸空港の国際化以降誘客に力を入れており、韓国から直接来られるケースも増えている。複数人でゴルフに来られる方はホテルグリーンプラザ東条湖へ宿泊される方が増えている。海外に向けた新たな需要の掘り起こしが今後の課題です。
委員	商工業の振興のために観光業を・・・という話がありましたが、商工業振興協議会として観光業を扱うに当たって、どういったイメージを持たれていますか。
委員	商工業と観光業がマッチしているのは土産物、飲食業、ゴルフ場への雇用について観光業が関係している。交流人口が増えることにより、そこで買い物・飲食をすることでお金が落ちていき、そういう意味で、観光業の活性化は働く人だけでなく求人の方が生まれる等波及効果が生まれてくると思います。また、ゴルフ場の売店で加東市の特産品を取扱うことで、今まで素通りしていた外国の方に買っていただける機会になると思います。それが無理な場合は、道の駅とうじょうやh a l kで簡単に買えるアンテナショップのようにすればいいのではないのでしょうか。

委員	この後の議題で飲食業に関係する話も出てくるのですが、飲食業の施策を実施するに当たり、飲食業の方々には協力いただけるのでしょうか。
委員	飲食店の方は新型コロナウイルスの影響が大きく、コロナ禍以前の3割・4割の売り上げという事業所もあり支援策として必要かと思ひますし、飲食店の方から飲食業に特化した支援をして欲しいという声もあり、興味ある方は手を挙げられると思ひます。 過去に行ったグルメパスポート事業は約10年前ですので、状況が異なるかもしれませんが、興味は持たれると思ひます。
議長	それでは次の議題に移ります。

ウ 商工業の活性化のための施策について

発言者	会議の経過/発言内容
事務局	<資料に基づき、商工業の活性化のための施策について説明を行う。>
委員	昨年度の秋のフェスティバルの際、加古川・明石等の阪神間から子どもさんを連れた若い世代等たくさんのお客さんが来られました。また、播磨中央公園はサイクリングの拠点であるため、そことの連携でイベント開催案3を行うとサイクリング好きも集まるイベントになると思ひます。 イベントを行う際はJR西日本や神姫バスと連携し、ポスター掲示を行うことが集客に効果があります。
委員	イベント開催案1について、飲食店がオリジナルメニューを作ったり、イベントに関する費用を負担する必要があるのか。
事務局	想定では、コラボする際のオリジナルメニューについては各飲食店に考案いただけないかと思ひており、既存メニューをコラボする内容と関連付けてもいいかと思ひます。ノベルティについては、市側で対応できればと考えています。
委員	イラストレーターとコラボするとなった場合、宣伝等も加東市がバックアップするのか。
事務局	そうです。 SNSの利用が重要であるため、創業者向けのSNSに関する取組もできればと考えています。
委員	過去にどこかの地域で実施された実績があるかと思ひますので、優良事例の実績を参考にしていけばいいかと思ひます。
議長	加東市には16のゴルフ場があり、大きな資産である。楽天GORAで7月から9月まで、ゴルフ場のスタンプラリーを実施します。どの辺りから来られているか等、利用者の情報をいただけることとなっています。 スタンプラリーでは、3つのスタンプを集めると3,000円分、2つのスタンプを集めると1,500円分のゴルフプレー振興券が当たるとともに、各月先着150名に1,100円分のクーポンをプレゼントしています。そのクーポン券はゴルフ場でしか使えませんが、道の駅等で使えるようにすれば、ゴルフ場中だけの広がりしかないところから、地域への

	広がりにつながる。飲食店の話も出たが、飲食店でも使えるようにできたらと思います。 また、海外からの企業交流がある際は、工場見学の翌日にゴルフをプレーすれば、新たなネットワークができ、ゴルフが商工業の振興につながっていくと考えています。
委員	スタンプラリー形式はゴルフに限らずいい手法だと思う。万博に行った際も列ができるぐらいであり、日本・海外問わずに人気があると思いました。 また、イラストレーターとのコラボについて、加東市で前に行った際の効果はありましたか。
事務局	今回の提案については、成果に基づいて提案している訳ではなく、加東市の推進しているアートと飲食業の振興を組み合わせないかできないか考えた。
事務局	イラストレーターのARスタンプラリーであれば年間3,000人程度であり、小さいお祭りと同じくらいにはなりますが、スタンプラリーの性質上、景品を目当てに市内を回っていくこととなりますので、普段と違う年齢層の方が足を運ばれる機会となります。グッズという話になれば、作者によってファンの数が異なり、伸びる・伸びないということがあります。例えば、昨年度実施したマードーミステリーでは、東条湖に泊まって謎解きをするといった内容で、1泊3万円程度ですが、それでも参加されます。そういう太いお客様を誘客するというのがキャラクターの話となります。 ***委員が言われていたどこかの地域という点では、宝塚市が手塚治虫記念館を擁しており、いろいろなキャラクターやアニメが来ている。その期間中に町の飲食店がアニメにちなんだメニューを出し、スタンプラリーで周遊すると特別な絵はがきやポスターをお渡しすることでファンが来られている。 効果がないわけではないですが、何をやっても人が来るという訳ではないため、選定が重要となります。
委員	加東市の商工業の現状と課題について説明がありましたが、若い人が仕事に来てくれない現状の前段階として、加東市のことをもっと知ってもらうことが課題と説明がありました。今日は来年度に向けて内容をしっかり詰める場ではなく、イベント案について様々な視点からご意見を出していただければありがたい。その意見を踏まえて、次回の協議会でももう少し具現化された案や新たな案につながればいいと思う。
議長	観光協会のイベントにも参加しますが、点と点がつながった線の状態であり面となっていない。加東市のマンホールを目指して来られるマンホールマニアも多いようで、そういう方向けにマンホールのコースターを作ったりする話も考えられると思うが、***さんが一番人を集められるのか。
事務局	人気と知名度はトップですが、世の中に溢れており、わざわざ加東市まで足を運んでもらえるか分からない。そこを見極めないといけない。
議長	それでは次の議題に移ります。

(2) 報告事項

ア HYOGO TECHイノベーションプロジェクトについて

発言者	会議の経過/発言内容
事務局	＜資料に基づき、HYOGO TECHイノベーションプロジェクトについて説明を行う。＞
議長	質問等がありますでしょうか。
	特になし

イ 地場産業の振興のための施策について

発言者	会議の経過/発言内容
事務局	＜資料に基づき、地場産業の振興のための施策について説明を行う。＞
議長	現在進行中であり、釣針協同組合の意向も確認しないといけない状況です。質問等がありますでしょうか。
	特になし

5 閉会